

ひらつか環境ファンクラブ活動発表会

捨てられるはずのモノを、環境に役立てる

～天然に学ぶ、天然の特性を活かす、とことん使う～

日時：平成29年3月18日(土)

場所：平塚市教育会館3階 大会議室

受付開始 13:00
基調講演 13:35～15:05
活動報告 15:15～16:30
閉会予定 16:35

講演「捨てられるはずのモノを、環境に役立てる」

私たちの暮らしに関わる水や空気などに注目し、「環境を守る」から一歩進んだ「環境を育てる」分析化学をめざして研究しています。環境に悪影響となる負荷を与えないだけでなく、自然の中から環境によい特徴を見つけ出し、役立てる。サイエンスの立場から、自然の力を生かした、より快適で便利な暮らしの可能性を探っています。講演では現在の地球環境の状況を概説した上で、機能水、VOC吸収剤について説明します。



神奈川大学 理学部 化学科 教授
西本 右子 先生

〈プロフィール〉

千葉大学理学部化学科を卒業。同大学院理学研究科修士課程を修了。セイコー電子工業株式会社に就職し、科学機器事業部応用研究室で分析機器のアプリケーション業務に従事。神奈川大学理学部設立を機に、神奈川大学へ。理学部助手、講師、助教授・准教授を経て現職。理学博士

ひらつか環境ファンクラブ団体会員による活動発表

平塚の野鳥

金目川水系流域ネットワーク

金目川水系には、一年中、いろいろな野鳥が暮らしていて、季節・環境に応じそれに適した生活を送っています。野鳥自身を知り、野鳥の生活を知ることで、河川の自然環境の状態を理解し、野鳥と共存すること、そして自然を守る大切さを学ぶことができます。



市民が守る流域の環境

相模川流域協議会 相模川湘南地域協議会

市民が、湧水ホテル、カワラノギクの保護など、様々に工夫を凝らして自然環境を守っています。その実例をいくつか紹介致します。

児童への環境学習の実践

子供と親の環境教室「地球っ子ひろば」

2002年より15年の間、様々な環境問題を子供と共に学習してきました。子供への伝え方に試行錯誤して、子供が楽しく学ぶ工夫をみつけながら形にしてきました。そのいくつかを紹介致します。



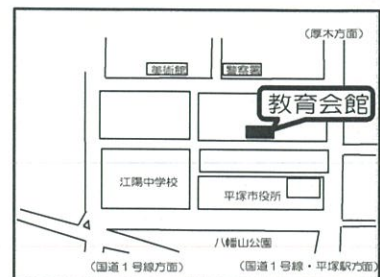
日時 平成29年3月18日(土) 13:30～16:35 (13:00～受付開始)

場所 平塚市教育会館3階 大会議室 (神奈川県平塚市浅間町12-41)

参加料 無料

申込期間 平成29年3月3日(金)～3月15日(水)【定員60人程度(先着順)】
(定員に空きがある場合は、当日参加可)

申込方法 ひらつか環境ファンクラブ事務局(平塚市環境政策課)まで、氏名・住所・電話番号をご連絡ください。



【お申込み先・お問い合わせ先】ひらつか環境ファンクラブ事務局(平塚市環境政策課)

電話: 0463-21-9762 FAX: 0463-21-9603

メール: kankyo-s-event@city.hiratsuka.kanagawa.jp

主催 ひらつか環境ファンクラブ、平塚市